

ハンドボール NO.8

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	②
----------	---

年月日	2022 年 10 月 6 日 (木)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

公 式 記 録 用 紙

A										三重県										栃木県										B	
都道府県		市町村		会場		回戦		A		B		A		B		A		B		A		B		A		B					
栃木県		栃木市		國學院大學栃木学園第二体育館		1回戦		前半		最終結果		第1延長		第2延長		7m70-7m75															
7m得点/総数		A		チームタイムアウト		B				チームタイムアウト						7m得点/総数															
1/1		1		2 後 3		0612 2435				1		2 前 3		2431 2951		0/0		7m得点/総数													
No.	三重県						No.	栃木県																							
1	渡邊 ヒロト	G	W	2'	2'	D	DR	1	漆原 慧聖	G	W	2'	2'	D	DR	2	猿山 大翔	G	W	2'	2'	D	DR	3	畑中 陸人	G	W	2'	2'	D	DR
2	児玉 大樹	3						2	保栖 大登	4						3	泉川 祥吾	2	1					4	角田 拓海	1					
3	廣森 聖斗	4						3	道浦 悠貴							5	廣富 駿	3						6	蓼沼 智明	2					
4	高原 弦	5	1					4	山口 十瑳	4						7	塚原 未来琉	3						8	イケダ ラファエル						
5	中山 雄市良	2						5								9								9							
6	水口 稟徠	3						6								10								10							
7	吉原 悠生	1	1					7								11								11							
8	笹岡 春瑠	4						8								12								12							
9	平井 仁人	4						監督A	織田 洋輔							監督A	高山 洋太							監督A	高山 洋太						
10	宇佐美 伊織	3	1					役員B	千種 雄介							役員B	谷島 正孝							役員B	谷島 正孝						
11	吉崎 航世	2						役員C	大畑 俊輔							役員C	仲江川 久美子							役員C	仲江川 久美子						
12	横山 陸							役員D	中村 俊輔							役員D								役員D							

A	織田 洋輔	チーム役員A署名	高山 洋太	B
特記事項				

レフェリー	奥野 晃宇	小川 拓海	奥野 晃宇	小川 拓海
TD	太田 裕章	菊田 政行	太田 裕章	菊田 政行
MO	菊田 政行		菊田 政行	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール NO 20

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

試合結果・戦評報告書

競技日	10月6日(木)	試合番号	C-②	回戦	1回戦
種別	少年男子	会場	國學院大學栃木学園第二体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
三重県			栃木県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
31	13	前半	8	20	
	18	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

攻守にリズムをつかめない栃木に対して、三重は◎番平井◎番宇佐美⑩番吉崎が着実に得点し、終始試合をリードした。栃木も②番猿山◎番廣富◎番山口などの得点で応戦したが、決定的な好機を生かせず前半5点差でリードを許す。後半、◎番平井のシュートでリズムをつかんだ三重は、攻守に伸び伸びとしたプレーを展開した。地元開催の国体で上位を狙った栃木は、攻守の流れがつかめず悔やまれる試合だった。

記載者氏名

名嘉賢雄

送信日時

10月 6日(木)